

## 編集後記

数ヶ月前、上田会長が、カンヌ映画祭で主演女優賞をとったあの *Dancer in the Dark* の Björk (ビョーク) から、次の映画のために新しい英詩を日本語の謡いに作成してほしいとメールでの依頼を受けたという。Björk といえば、欧州では「平和のメッセンジャー」といわれ、昨年のアテネオリンピックの開会式で歌った、アイスランドの歌手である。すごい話ではないか。Björk は国際融合文化学会のホームページやその学会誌第 4 号を「電子ジャーナル版」で読んでいるという。編集子は会長が、この論文集の英語ページや英語要約 (Abstract) を重視される理由を始めて実感した。本誌は国際的に読まれているのだ。印刷会社に版下を渡したら、早速、電子ジャーナル版の作成に取りかかろう。

会長の作成した謡曲はすでに録音が済み、Björk に大変満足してもらえたという。この新作映画は来る 7 月 2 日から 8 月 25 日の間、金沢 21 世紀美術館で世界に向けて公開されるとのこと。会長の謡曲が Björk 製作の映画にどんな風に使われているか、是非観たいものだ。二度と映画出演しないと宣言した Björk は今回出演してないが、オープニングには来日するという。

編集子は、第 5 号の編集作業とほぼ同時進行で、勤務校の『創立 130 周年記念誌』のとりまとめを担当していた。わずか 64 ページ、しかし校内にある 10 ほどの部門の要望をまとめ、ばらばらの書式で提出される原稿ファイルを、統一感のあるものに仕上げるのに神経を使った。記念式典に無事間に合わせることができ、勤務校の今後には少しは寄与できたかと満足している。

本『融合文化研究』も、第 1 号の頃に比べ規定された書式で提出される原稿が大幅に増えた。また、投稿の数も多くなったので、次号から書式を変更して対応しなければならないという嬉しい悲鳴の事態になっている。国際誌を自覚しての優れた投稿を待っている。(S.T.)

---

『融合文化研究』第 5 号 <http://atlantic.gssc.nihon-u.ac.jp/~ISHCC/>

発行所 359-0003 埼玉県所沢市中富南 4 - 2 5

日本大学大学院総合社会情報研究科内

国際融合文化学会 (ISHCC) 事務局

発行人 上田 邦義

発行日 2005(平成 17)年 5 月 25 日

Published by: International Society for Harmony & Combination of Cultures

Nihon University Graduate School of Social and Cultural Studies

4-25, Nakatomi-Minami, Tokorozawa-shi, Saitama-ken, 359-0003 JAPAN

e-mail: [ueda@gssc.nihon-u.ac.jp](mailto:ueda@gssc.nihon-u.ac.jp) Tel: 04-2998-1823

---